

計算科学技術専門部会（仮称）

インフォーマルミーティング

福山 淳

設立の経緯

計算機シミュレーション分野の活動

プログラム

専門部会設立の経緯

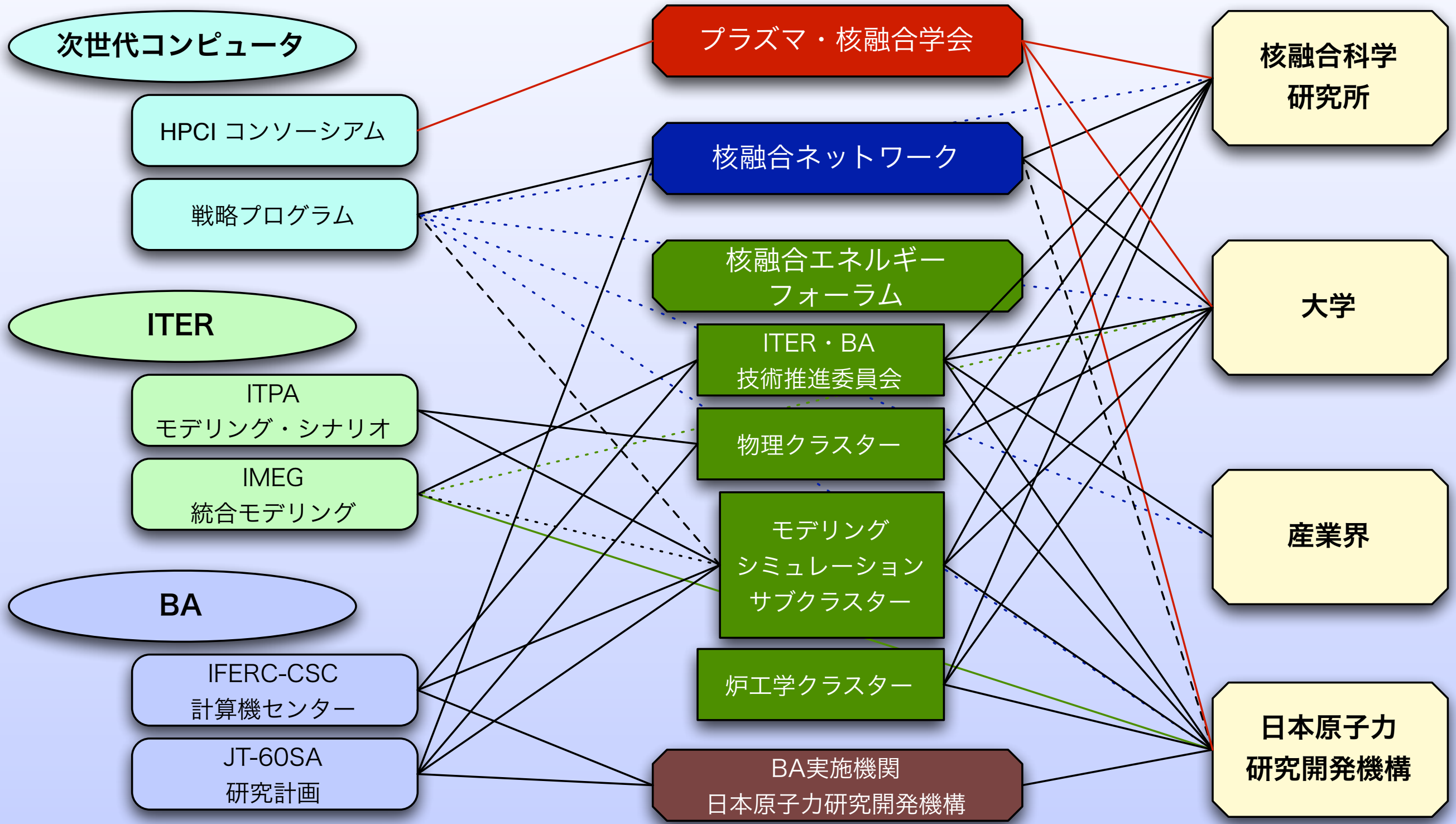
* 直接の経緯

- ▶ HPCI (High Performance Computing Infrastructure)
コンソーシアム参加のためのユーザーコミュニティ構築
- ▶ 専門部会ベースの申請 → 核融合研を代表機関とする参加

* 戦略的目的

- ▶ プラズマ・核融合研究における計算機シミュレーション分野のプレゼンス向上
- ▶ 分野内の情報交換, 研究協力, 人材育成
- ▶ 他の計算科学分野との連携

計算機・シミュレーション分野の活動



プログラム

- | | | |
|------------------|-----|-------------|
| 1. 設立の経緯について | 福山 | 18:35-18:40 |
| 2. 専門部会の運営について | 小川 | 18:40-18:55 |
| 3. HPCIコンソーシアム報告 | 堀内 | 18:55-19:10 |
| 4. BA-CSC報告 | 矢木 | 19:10-19:25 |
| 5. 次世代スパコン報告 | 井戸村 | 19:25-19:35 |
| 6. IMEG報告 | 福山 | 19:35-19:45 |
| 7. 今後の進め方について | | 19:45-20:05 |

Discussion 1

* CSC に関する議論はここで行うのか？

- ▶ フォーラムが中心；情報配布は専門部会を通しても可能

* 計算機共用の内容は？

- ▶ アンケートに基づいて，これから議論する.
- ▶ ワークグループでは，Single sign on, ストレージ共用等を検討

* 国際的に計算機共用の例はあるか？

- ▶ 米国や欧州には例がある. さらに調査が必要.

* CSC がある環境で HPCI に参加するメリットはあるのか？

- ▶ HPCI は長期的な観点から参加するメリットがある. CSC の性能は数年経てば，多くの計算機が有するようになる.

Discussion 2

* 次世代スパコン戦略プログラムについて

- ▶ CSC と次世代スパコンとの切り分けについて
- ▶ 10年後の成果設定について

* 今後の進め方について

- ▶ レーザープラズマ関係者の参加
- ▶ 基礎プラズマや宇宙プラズマ関係者の参加も
- ▶ 次回はこれらの分野についての報告も含める。
- ▶ 当分はインフォーマルミーティング形式で